特定非営利活動法人草加市カヌー協会

草加パドラーズ

[会報第 237 号] 令和２年６月２日発行

□草加パドラーズ事務局 住所 草加市松江 2-4-16 □電話 048-931-3844

2020「海ごみゼロウイーク」

第２日目

５月 31 日(日)、木村、古田、大原、梅田親子、井坂、中島の７名が「海ごみゼロウイーク」第２日目に参加し浮遊ゴミ 25 袋分、重さは 59.9 kgの成果でした。おだやかな天候で、満潮前の引き潮時間帯でしたが、県道足立-越谷線に架かる綾瀬橋までの約 3.0ｋｍを頑張りました。蒲生大橋-綾瀬橋間の右岸、かさね橋側左岸の岸辺のゴミ拾いをしました。また救助艇を母船として利用し、大変成果が上がりました。梅田親子は、緊急事態宣言解除後、初めての参加でした。今日も、三密を作らない、マスクを必ず着用すること・・と確認し合っての活動でした。大変お疲れ様でした。

※期間中は、30ℓビニール袋に統一して活動しています。(草加市支給ごみ袋)

《国/県行政との連携》

オイルフェンス

6月1日(月)、綾瀬川左岸船着場へオイルフェンスを1週間張らせてもらう許可を国土交通省江戸川河川事務所にいただきました。浮遊ゴミ回収に有効な手段であり、東京湾へ綾瀬川のゴミの流下を防ぐことを目的にした社会実験です。

弁天橋ステップ

6月2日(火)、古綾瀬川弁天橋側、上陸用ステップ設置のための現地打ち合わせを越谷県土整備事務所渡邉課長さん、現場監督さんと木村、井坂、中島の5名で行いました。現在の護岸工事に追加発注という形でステップを付けていただけることになりました。

〈補足説明〉6/1 越谷県土整備事務所山科所長さんに直接お会いして事の顛末を説明。オイルフェンスとステップの必要性を口頭でお願いしました。早速、所内で検討し誠意ある返事を戴きました。住み良い、きれいな街づくり活動が一歩前進したように感じました。

神明排水機場 船着場

6/2 工事現場の進捗状況を見に行ったら、越谷県土整備事務所寸田課長さんとお会いしました。係留リングの取り付け指示や最終チェックをしている様子でした。間もなく利用させていただくのを楽しみにしています。